

2月
2026年



園だより



ヤクルト保育園
プレティット小野田

保護者の皆様は我が子にこんなふうに育って欲しいという願いがあると思います。「優しい子」「お友達と仲良く出来る子」「元気な子」……想いはそれぞれだと思います。

では、例えば30歳になった我が子がどんな大人であってほしいですか？きっと、特別な成功よりも、自分の生活を大切にし、周りの人と良い関係を築きながら、笑顔で毎日過ごしてほしいと願うのではないでしょか。また「自分は大切にされて育った」と感じながら生きてほしいとも思われるでしょう。



将来子どもたちが、豊かな人生を過ごすためには「**非認知能力**」が必要だと言われています。

非認知能力はIQなどのように数値では表せませんが、将来の**「生きる力」**につながる大切な力です。非認知能力を育てるには0歳～3歳頃がもっとも大切だと言われています。もちろん特別な教育は必要ありません。

・安心できる大人がそばにいる ・気持ちを受け止めてもらう ・たくさん遊ぶ ・失敗しても大丈夫な経験をする。 毎日の生活そのもので育つのです。

私たちは保護者の皆様と一緒に子どもたちが将来幸せになるための土台を作っていくたいと思い毎日の保育にあたっています。



保健だより

子どもの発熱について



0歳児から～2歳児の子どもは、体温調節がまだ未熟なため、少しの疲れや環境の変化でも発熱することがあります。また園では、子どもたちの体温だけではなく、**機嫌、食欲、遊びの様子**など、全体の様子を見ながら過ごしています。

発熱時は、まずはゆっくりと休ませることが大切です。無理に普段通りの生活をさせず、静かに過ごせる環境を整えてあげましょう。

汗をかいたらこまめに着替え、少量ずつこまめに水分補給をしてあげましょう。食事は無理をせず、食べられる物を少しずつで大丈夫です。また早めの受診もおすすめします。

ご家庭と園と一緒に子どもたちの体調を見守ってていきましょう！

健康だより

引き渡し訓練について

災害時など、万が一の際に子どもたちを安全に保護者の方へ引き渡す為、園では引き渡し訓練を行います。実際の状況を想定し、職員一同、真剣に取り組んでいます。

訓練では、

- ・お迎えに来ていただく方と時間
 - ・園と保護者の引き渡しまでの連携
- を確認させていただきます。

保護者の皆様のご参加が、いざという時の大きな力になります。

お忙しい中とは思いますが、子どもたちの命を守る大切な訓練です。

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。